

- コース距離：14.4 km
- 歩行時間：4時間30分

- 目黒駅
↓0.8km
- 大鳥神社
↓0.8km
- 五百羅漢寺
↓0.8km
- 目黒不動尊(龍泉寺)
↓2.0km
- 林試の森公園
↓2.3km
- 円融寺
↓0.6km
- 碑文谷八幡宮
↓2.3km
- 八雲氷川神社
↓0.1km
- 金蔵院
↓2.1km
- 駒沢オリンピック公園
↓1.7km
- 久富稲荷神社
↓0.6km
- サザエさん通り
↓0.3km
- 桜新町駅



12 サザエさん通り(桜新町商店街)
サザエさんの原作者長谷川町子さんが生前住んでいたことから名づけられた桜新町の商店街。いたるところにサザエさん一家のモニュメントやイラストがある。通りの入口から400mほどのところに長谷川町子美術館もある。



Walking Course



13 桜新町駅
東急田園都市線の駅で明治40(1907)年に玉川電気鉄道の駅として開設された。1日の平均乗降人数は約7万人。

11 久富稲荷神社
創建年代は不詳だが、江戸時代にはこの周辺(新町村)の鎮守社であった。参道入口から本殿に向かって約250mにわたり、赤い鳥居がずらりと並んでいる。

10 駒沢オリンピック公園
もともとは中止となった昭和15(1940)年に開催予定だった東京オリンピックのメイン会場として開設された。昭和39(1964)年の東京オリンピックで再度整備され、現在は陸上競技場、2つの球技場、体育館、屋内球技場、野球場、サイクリングコースが備わった総合運動場となっている。



9 金蔵院
慶長5(1600)年に創建された真言宗の寺院。八雲氷川神社の別当寺で明治7(1874)年に廃寺となったが、明治16(1883)年に再興された。多摩川八十八霊場の一つとなっている。



8 八雲氷川神社
創建年代は不詳だが、慶長4(707)年ともいわれる神社。素戔嗚命が主祭神。9月の祭礼では神楽殿で素戔嗚命の「八岐の大蛇退治」の物語を表現した「剣の舞」が奉納される。昔から癩封じ(痛み止め)の神社として知られ、多くの参拝者が訪れている。



7 碑文谷八幡宮
創建年代は不詳だが鎌倉時代とされる。境内に大日如来、観音菩薩、勢至菩薩を表す梵字が刻まれた碑文石や勝海舟直筆の「八幡大神」の額が保存されている。この碑文石があることからこの一帯が碑文谷と呼ばれるようになったといわれている。



1 目黒駅
JR山手線、東京メトロ南北線、東急目黒線、都営三田線が乗り入れるターミナル駅。1日の乗車人数は上記4社合計で約34万人。



3 五百羅漢寺
かつては黄檗宗の寺院であったが現在は浄土宗となっている。寺の開基時は本所にあったが明治時代に目黒に移された。当初は500体以上の羅漢像が存在したが、現在は300余体を祀っている。この寺の羅漢像はすべて開基の松雲元慶(1648-1710)1人の作である。



6 円融寺
碑文谷にある天台宗の寺院。仁寿3(853)年に創建された。最盛期には坊舎18、末寺75という大きな寺院だった。室町時代に建立された釈迦堂は国の重要文化財に指定されている。

快汗ウォーキングコース

目黒不動尊、林試の森公園、碑文谷八幡宮から駒沢公園、サザエさん通り、桜新町駅に至る半日コース



長谷川町子美術館のサザエさん



2 大鳥神社
大同元(806)年創建された目黒区内で最古の神社で目黒村の総鎮守社であった。主祭神は日本武尊で毎年9月に行われる例大祭や11月に行われる酉の市は多くの人で賑わう。

4 目黒不動尊(龍泉寺)
大同3(808)年開基となる関東最古の不動霊場。本尊は目黒不動明王で12年に1度酉年に御開帳となる。江戸時代には徳川将軍家の篤い庇護を受けて大いに栄え、庶民も多く参拝する江戸随一の名所であった。墓地には甘藷先生こと青木昆陽の墓もある。



5 林試の森公園
もともとは林野庁の「林業試験場」であった場所に平成元(1989)年に作られた緑豊かな都立公園。東京ドーム2.5個分の敷地面積がある。林業試験場当時の樹木がそのまま残されており、周辺住民の憩いの場となっている。

